

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：保健予防諸費

事業名 一般栄養指導事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111(内3316)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 959 千円 (前年度予算額： 920 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	920	0	0	920	0	0	0	0	0
要求額	959	0	0	959	0	0	0	0	0
決定額	959	0	0	959	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

地域保健法、行政栄養士業務指針（厚生労働省通知）及び岐阜県保健所管理栄養士業務指針、岐阜県行政栄養士人材育成プログラムに基づき、岐阜県の行政栄養士の育成を図る。栄養士法に基づき管理栄養士・栄養士養成施設の適切な運営確保のための指導を行うとともに、県知事が交付する栄養士免許の事務処理を行う。

(2) 事業内容

- ア 管理栄養士・栄養士養成施設への指導
県内管理栄養士養成施設・栄養士養成施設への指導
- イ 栄養士免許交付事務
栄養士免許システムへの登録及び免許証の交付
- ウ 厚生労働省等主催会議や研修会への派遣
都道府県等栄養施策担当者会議、東海北陸栄養業務担当者会議、
公衆衛生事業部全国研修会、全国保健所管理栄養士会研修会等
- エ 栄養施策に関する会議（県）
- オ 食生活改善功労者等に関する知事表彰事務

(3) 県負担・補助率の考え方

栄養士法、地域保健法に定められた県が行うべき業務である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	385	業務旅費
需用費	145	知事表彰状、事務消耗品費、栄養士免許事務等
役員費	235	知事表彰筆耕料
使用料及び賃借料	20	会場賃借料、ETC
備品購入費	150	栄養指導備品
負担金補助及び交付金	24	研修会
合計	959	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

栄養士法に基づく免許交付事務及び栄養士養成施設の指導
地域保健法、行政栄養士業務指針（厚生労働省通知）及び岐阜県保健所管理栄養士業務指針、岐阜県行政栄養士人材育成プログラムに基づく人材育成

(2) 国・他県の状況

栄養士法、地域保健法、行政栄養士業務指針等に基づき、各自治体で取り組まれている。

(3) 後年度の財政負担

関係法令に基づき継続実施が必要である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域保健法、健康増進法、食育基本法等により、第4次岐阜県食育推進計画、第4次ヘルスプランぎふ21に基づき、岐阜県の栄養施策を展開できる体制を整える必要がある。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H12)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①食塩摂取量の減少	12g	男性9.7g 女性8.6g	男性8g 女性7g	男性8g 女性7g	男性8g 女性7g	男性82% 女性81%
②野菜摂取量の増加	300.3g	264g	350g以上	350g以上	350g以上	75%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	(1)管理栄養士・栄養士養成施設への指導 (2)栄養士免許交付事務 新規360件 書換え141件 再交付27件 (3)厚生労働省等主催会議や研修会への派遣 管理栄養士・栄養士養成施設に対して指導することで適正な人材養成に努めた。管理栄養士を全国規模の研修会等へ派遣することで、他都道府県等の施策を参考にした事業展開を実施することができた。
	指標① 目標：8g以下 実績：- 達成率：- ※R4県民栄養調査にて把握
	指標② 目標：350g以上 実績：- 達成率：- ※R4県民栄養調査にて把握
令和3年度	(1)県内管理栄養士養成施設・栄養士養成施設への指導 (2)栄養士免許交付事務 新規313件 書換え158件 再交付20件 (3)厚生労働省等主催会議や研修会への参加 コロナ禍で県外研修への派遣はできなかったものの、Webを活用し全国規模の研修会等へ参加することで、国の施策方針や他都道府県等の状況を把握し、県施策への反映について検討することができた。
	指標① 目標：8g以下 実績：- 達成率：- ※R4県民栄養調査にて把握
	指標② 目標：350g以上 実績：- 達成率：- ※R4県民栄養調査にて把握
令和4年度	(1)県内管理栄養士養成施設・栄養士養成施設への指導 (2)栄養士免許交付事務 新規360件 書換え118件 再交付23件 (3)厚生労働省等主催会議や研修会への参加 栄養士養成施設に対し適正な運営の確保のため、施設指導を実施した。また、国の会議や全国研修会に参加し施策への展開を検討した。
	指標① 目標：男性8g・女性7g 実績：9.7g・8.6g 達成率：58%・68%
	指標② 目標：350g 実績：264g 達成率：75%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>栄養士免許は県知事が交付する免許である。 岐阜県の栄養・食生活改善施策の展開していくためには、国の動向を把握し、県の施策の検討及び市町村への周知が必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 3	<p>国や他県の状況を把握することで、より効果的な岐阜県の事業展開を図ることができる。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>研修に参加した者からの復命研修や資料提供を担当者及び市町村職員に対して実施することで、効率的に資質の向上が図られる。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 栄養士免許については、県独自のシステムから国家資格等情報連携・活用システムへの移行があり、キャッシュレス手数料等の検討、手続きが必要となる。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 国の動向を把握し、岐阜県の栄養・食生活改善施策を展開する必要がある。そのためには、引き続き派遣研修を実施するとともに、研修した内容を保健所や市町村へ伝達していく必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	